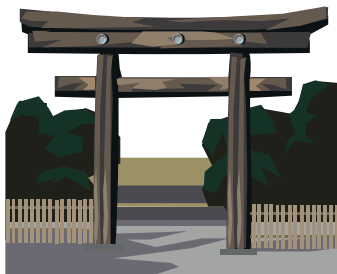




えど げんろく じだい だいにんき  
**江戸（元禄）時代に大人気**  
おおさか う うきよ  
**だった大阪生まれの浮世**  
ぞうし さくしゃ  
**草子の作者は？**

こた めん  
**答えはうら面で！**



こたえ いはらさいかく さいしょ はいく ゆうめい  
**答：井原西鶴です。最初は俳句で有名になったそうです。**  
ご うきよぞうし よ なか しょうせつ かつやく ほか  
**その後、浮世草子(世の中をえがいた小説)で活躍した他、**  
ぶんらく きゃくほん か  
**文楽の脚本も書いていました。**

しら  
**調べてみよう！**

れきしひ わ だい しょう え どじだいへん れきし  
『NHK歴史秘話ヒストリア 第2章3：江戸時代編 -歴史にかく  
された知られざる物語-』(NHK「歴史秘話ヒストリア」制作班/編  
し ものがたり れきしひ わ せいざくほん へん  
金の星社 2014.3 J210/406N/)

さくひん いはらさいかくぞう だいひょうさく しゅしん  
作品にまつわるエピソードや井原西鶴像、代表作の写真がカラー  
しょうかい ことがねん  
で紹介されています。(p.16~21) (高学年~)

せけん むなざんよう こてん ぶんがくかん ひらたよしのぶ かんしゅう  
『世間胸算用 (くもんのまんが古典文学館)』(平田喜信/監修  
ももやまなこ しゅっぱん  
桃山奈子/まんが くもん出版 1991.12 J913/4915N)

かんまつ かいせつ くわ さいかく さくひん いっしょう ご さっか あた  
巻末の解説が詳しく、西鶴の作品や一生のほか、その後の作家に与え  
えいきょう え どじだい おおさか し ことがねん  
た影響や江戸時代の大坂についても知ることができます。(高学年~)

せい きぼん しょうねん しょうじょ こてん ぶんがくかん さいかく めい さく しゅう し ばりょう たらう  
『21世紀版少年少女古典文学館 17 西鶴名作集』(司馬遼太郎  
かんしゅう こうだんしゃ  
/監修 講談社 2010.2 J918/56N/17)

さいかく さくひん いま しょうかい  
いろいろな西鶴の作品を、今のことばにして紹介しています。  
ことがねん  
(高学年~)

い  
**行ってみよう！**

いくくにたまじんしゃ てんわ  
「生國魂神社」(電話：06-6771-0002)

ちかてつ たにまちきゅうちょうめ きんてつ うえほんまち えき ちか  
地下鉄「谷町九丁目」・近鉄「上本町」駅の近くに 있습니다。ここに  
いはらさいかくぞう あ い  
は、井原西鶴像があります。会いに行ってみませんか？

じゅうしよ おおさかしてんのうしくいくたまちょう  
(住所 〒543-0071 大阪市天王寺区生玉町13-9)